

3. 第一東和会病院 市民公開講座のお知らせ

演題：「中高年の膝の痛み 変形性膝関節症の予防と治療
～100歳になっても歩けるように～」

演者：第一東和会病院 整形外科部長 森内 宏充 医師

日時：2020年1月25日（土）

10:00～11:30（開場9:30）

場所：高槻市立生涯学習センター多目的ホール

会費：無料 先着150名様

前回、6月22日(土)に開催させていただいた際も、多くの
方々にご来場いただきました。

膝の痛みは患者さまにとって切実な問題です。ご症状の
ある患者さまがいらっしゃいましたら、ぜひご案内下さい。



4. 医薬品情報管理室からのトピックス

抗インフルエンザ薬「ゾフルーザ」～12歳未満への投与は慎重に～



昨年発売された抗インフルエンザ薬「ゾフルーザ」は、1回の服用で治療効果が期待で
き、広く使用されました。しかし、服用した複数の患者から薬が効きにくくなる低感受性
ウイルスが報告されるようになりました。

これを受け日本感染症学会は、ゾフルーザの使用について新たな提言をまとめました。

新たな提言では、12歳未満の小児では「低
感受性株の出現頻度が高いことを考慮し、慎
重に投与を検討する」とし、12歳以上につ
いては「現時点では推奨か非推奨かは決めら
れない」としています。

抗インフルエンザ薬の使用についての新た
な提言は、学会のホームページに掲載され
ていますので、ご参照下さい。

5. 年末年始の診療体制について

年内の通常業務は12/28(土)まで、年始
は1/4(土)からとなっております。

なお、12/29～1/3も急患の受け入れに
は24時間対応しておりますので、病院代表番号
(072-671-1008)におかけいただきますよう
お願いいたします。

第一東和会病院 地域連携室



第一東和会病院、第二東和会病院 地域連携室

TEL 072-671-1118 (第一)

FAX 072-671-1090 (第一)

受付時間 (第一)

平日 8:30～19:00

土曜 8:30～17:00

時間外休日

072-671-1008 (代表)

E-mail renkei@towa-med.or.jp



All you need is love ...

発行日 2019年 12月 1日

第5第9号



TOWA ～架け橋～

Monthly NEWS



連携診療所向け月刊情報誌

1. 内視鏡外科手術1万例達成記念祝賀会によせて

第一東和会病院 副院長

内視鏡外科センター長

佐藤 功



2003年7月、三島医療圏で初めての内視鏡外科セン
ターを開設し、当初は藤村・佐藤・千野の3名でしたが、多
くの仲間が増え現在内視鏡外科医10名（うち非常勤1名）
婦人科・女性泌尿器科医8名（うち非常勤4名）と総勢18
名の大所帯となり、年間1千例近くの症例を行えるまでに発
展してきました。



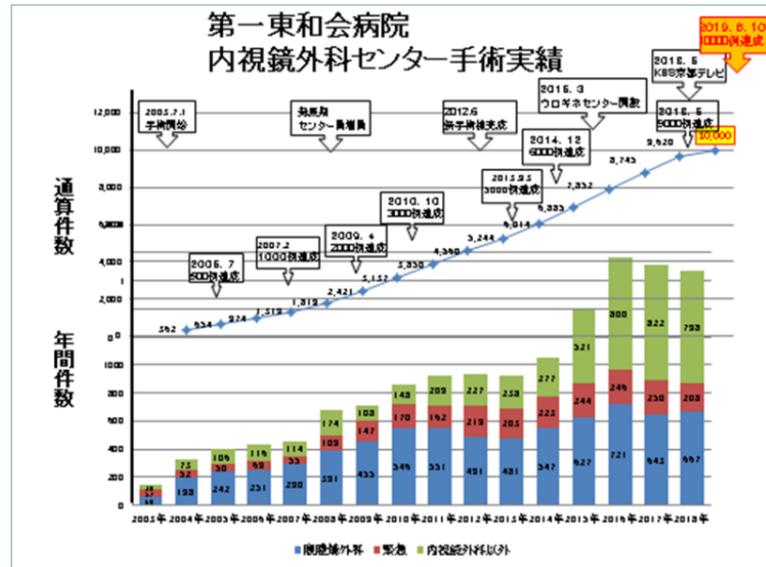
撮影者：医局長 兼
内視鏡外科センター副部長
千野 佳秀

目次

	Page
内視鏡外科手術1万例達成 記念祝賀会によせて...	1
”2
一次脳卒中センターに 認定されました.....	3
市民公開講座のお知らせ...	4
医薬品情報トピックス.....	4
年末年始診療体制.....	4

2012年6月には最新の内視鏡外科システムを備えた専用手術室3室を含む6室の手術棟が完成、2013年9月（センター設立10年）に5千例を達成、2015年3月にウロギネコロジーセンターを設立すると加速的に症例数が増え、今年6月（センター設立16年）ついに念願の1万例を達成することができました。これも「当院が最後の砦、ゆえに絶対断らない！」をモットーに24時間365日病院をあげて対応してきた結果だと思えます。

2018年11月から急性腹症センターホットラインの運用を開始し、緊急患者さまをスムーズに対応できるようにしました。また技術的な裏付けとして内視鏡外科医10名全員が内視鏡外科技術認定医であることは他に類をみない特筆すべきことだと自負しています。これもひとえに先生方のご指導・ご鞭撻と、温かいご支援の賜物と心から感謝する次第です。



10月26日、ホテルグランヴィア京都に於いて多くのご支援を賜りました地域の先生方への感謝の意を込めて内視鏡外科1万例達成記念祝賀会を開催させていただきました。

佐藤より「内視鏡外科手術1万例への道程」と題して、内視鏡外科センター設立からの16年間を紹介するとともに、次の1万例に向けての新たな決意を表明させていただきました。



第二部では大西理事長より、安全な医療を第一に患者さまお一人ひとりに最適と考える治療を提供するとの挨拶と乾杯の音頭で祝宴がスタートしました。

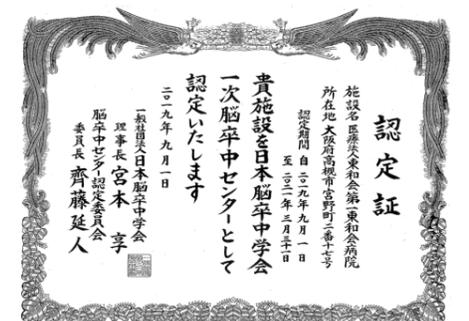
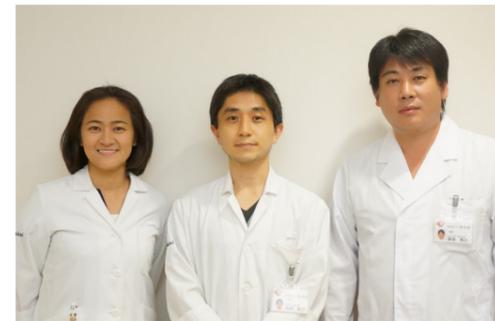
当院で9千例目に手術された患者さまが手術体験談をお話してくださいました。そしてフリーアナウンサーの宮根 誠司さんからビデオレターで自身の手術体験談と温かいお言葉をいただきました。

1万例を無事迎えることができたのはご紹介をいただいた多くの先生方をはじめ、センターを支えてくれたスタッフ全職員の想いが結実したものであると思います。“すべては患者さまのために”という強い信念と熱い情熱を胸に、次の1万例に向けてますます精進してまいりますので、変わらぬご支援のほど宜しくお願いいたします。

2. 一次脳卒中センターに認定されました

2019年9月1日、一般社団法人日本脳卒中学会 脳卒中センター認定委員会より、一次脳卒中センター(PSC:Primary Stroke Center)として認定をいただきました。これは、24時間365日可及的速やかにrt-PA静注療法が行え、脳外科的処置や血栓回収療法が行える施設を認定するものです。

今後も脳卒中が疑われる患者さまをスムーズに受け入れ早期治療に貢献して参りたいと思います。



Time is brain.

脳梗塞が疑われる時は
すぐに 病院へ



シンシナティ病院前脳卒中スケール(CPSS)

- 顔面の弛緩
 - 正常 顔面の両側が左右対称に動く
 - 異常 顔面の動きが左右非対称
- 腕の動揺
 - 正常 両側が同様に動き、水平を保持できる
 - 異常 一方の腕があがらないか、保持できない
- 言語の異常
 - 正常 不明瞭な発語はなく、正確に言葉を話す
 - 異常 不明瞭な発語、単語を間違える、あるいは全くしゃべれない

* 3兆候のうち1つでも異常なら、脳卒中の可能性は72%